

くらしの情報

新処理施設・新最終処分場
のお知らせ

編集・発行
一関地区広域行政組合（一関市・平泉町）

新一般廃棄物最終処分場の整備に関する 説明会を開催します

組合では、管内（一関市・平泉町）において排出される一般廃棄物（家庭から排出される廃棄物と事業活動に伴って生じた廃棄物のうち産業廃棄物以外の廃棄物）の処理と最終処分を行っています。組合が管理する一般廃棄物最終処分場の埋立容量が残り少なくなっていることから、これに替わる新たな最終処分場の整備が必要となっています。

新たな一般廃棄物最終処分場の整備計画について、次のとおり説明会を開催しますので、ご都合のつく会場にご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 1 主な説明内容
 - (1) 候補地選定の経過について
 - (2) 一般廃棄物最終処分場整備基本計画の概要について
- 2 対象者 一関市・平泉町の住民の方
- 3 日時及び会場

日付	開始時間	会場	定員
11月19日(土)	14時00分	一関市役所千厩支所 (一関市千厩町千厩字北方174)	約40人
11月21日(月)	19時00分	奥玉市民センター (一関市千厩町奥玉字中日向232-2)	約40人
11月22日(火)	19時00分	磐清水市民センター (一関市千厩町磐清水字蒲沢75-3)	約40人
11月23日(水・祝)	10時00分	マリアージュ (一関市千厩町千厩字石堂26-5)	約100人
	14時00分		約100人
11月25日(金)	19時00分	小梨市民センター (一関市千厩町小梨字堂ヶ崎30-5)	約40人

◆説明会は1時間30分程度を予定しています。

◆来場者が定員を超えるときは、入場を制限する場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご来場される方へのお願い

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、次の事項についてご協力をよろしくお願いいたします。
発熱、咳、全身痛、風邪などの症状がある場合は、ご来場を自粛願います。

マスクをご持参の上、着用してご入場ください。

入口で手指消毒をしてからご入場ください。

人と触れ合わない距離を空けてお座りください。

咳やくしゃみをするときは、マスクやハンカチ、ティッシュペーパーなどで口をしっかりと覆うよう、「咳エチケット」にご協力ください。

30分に1回程度は会場の換気を行いますので、ご了承ください。

新一般廃棄物最終処分場の整備に関するこれまでの経過

平成30年3月～ 一般廃棄物最終処分場整備候補地選定委員会を設置、整備候補地の検討開始
(以降、委員会を9回開催)

令和元年10月 選定委員会が整備候補地4か所を選定(第1次選定から第3次選定の3段階で選定)

- ・第1次選定 管内全域から、自然的特性条件(18項目)と社会的特性条件(7項目)により、法令による規制を受ける区域等を除外し、整備可能地域268.17km²を抽出
- ・第2次選定 第1次選定により選定された範囲から、絞り込み条件(8項目)により687か所を選定し、さらに比較評価項目(10項目)により687か所の中から19か所の候補地を選定
- ・第3次選定 第2次選定により選定された候補地から、比較評価項目(5項目)により8か所を絞り込み、さらに現地調査による評価項目(3項目)により4か所の候補地を選定

10月 選定委員会の選定報告を受け、組合において最終選考候補地4か所を選定

11月 一般廃棄物処理施設整備検討委員会において建設候補地の絞り込みを開始

12月～令和2年1月

- 令和2年 7月 第1回住民説明会 ○最終選考候補地の選考について(4か所選定に関する説明)
- 9月 第2回住民説明会 ○各候補地の建設場所の検討状況について
- 11月 第3回住民説明会 ○候補地の検討状況、施設形式(案)について
- 11月 第4回住民説明会 ○候補地の評価(案)、施設規模(案)について
- 11月 組合の管理者・副管理者会議において、建設候補地を1か所に絞り込み

候補地の絞り込み方法

- ・絞り込み評価にあたっては、住民説明会でいただいた意見を反映
- ・数値化が可能な項目→数値に基づき比較評価<定量評価(9項目)>
- ・数値化できない項目→利点、課題などを整理して比較評価<定性評価(17項目)>
- ・各評価項目の総合評価により候補地を絞り込み

- 令和3年 12月 第1回建設候補地周辺自治会説明会 ○候補地の絞り込みの経緯、施設の概要
- 2月 第1回建設候補地土地所有者説明会 ○候補地の絞り込みの経緯、施設の概要
- 3月 第2回建設候補地周辺自治会説明会 ○令和3年度の取組予定、地元組織
- 5月 第2回建設候補地土地所有者説明会 ○今後の進め方、地形測量・地質調査について
- 6月 第5回住民説明会、第3回建設候補地周辺自治会説明会、第1回千厩地区説明会
○これまでの説明会の概要、漏水検知システムの導入(案)、浸出水処理施設の規模の考え方(案)
- 令和3年 11月 第4回建設候補地周辺自治会説明会 ○地形測量・地質調査結果、計画放流水質(案)
- 令和4年 2月 第5回建設候補地周辺自治会説明会 ○一般廃棄物最終処分場整備基本計画(案)
- 3月 第6回住民説明会、第2回千厩地区説明会 ○一般廃棄物最終処分場整備基本計画(案)
- 3月 一般廃棄物最終処分場整備基本計画策定

- ・住民説明会……一関市・平泉町管内のどなたでも参加できる説明会
- ・地区説明会……候補地の大字単位(千厩地区)の住民を対象とした説明会
- ・建設候補地周辺自治会説明会……候補地周辺の自治会を対象とした説明会
- ・建設候補地土地所有者説明会……候補地の土地所有者を対象とした説明会

これまでの経過等については、組合広報紙でお知らせしているほか、組合ホームページにも掲載しております。

一関地区広域行政組合ホームページ

URL <https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/kouiki-gyousei/>



LINE QRコード



～随時更新中です～

一般廃棄物最終処分場整備基本計画について

組合では、令和4年3月に、新たに一般廃棄物最終処分場を整備するために、施設形式や施設規模、環境保全対策などの基本的な内容に関する考え方をまとめた基本計画を策定しています。

施設の整備にあたっては、「安定性に優れた安全な施設」「環境に配慮した施設」「災害に強い施設」「経済性に優れた施設」の4つを基本方針としています。基本計画の主な内容は次のとおりです。

1 施設整備の基本方針

- (1) 安定性に優れた安全な施設
 - ・信頼性の高い技術や工法を取り入れ、施設の運営及び維持管理において安定性に優れた安全な施設
 - ・耐久性に優れ、廃棄物を長期間にわたり安定的に処理できる施設
- (2) 環境に配慮した施設
 - ・環境負荷の低減と施設周辺的生活環境の保全に配慮した施設
 - ・廃棄物の適正処理や環境保全の啓発・学習にも活用できる施設
- (3) 災害に強い施設
 - ・災害時でも稼働し、災害廃棄物も受け入れられる施設
- (4) 経済性に優れた施設
 - ・建設から維持管理までの費用対効果の面で経済性に優れた施設

2 埋立対象物

- (1) 焼却残渣
- (2) 不燃残渣
- (3) 不燃物

3 埋立期間及び埋立規模

- (1) 全体埋立期間25年
- (2) 全体埋立規模126,800m³

(内訳)

第1期埋立期間15年 埋立規模80,600m³

第2期埋立期間10年 埋立規模46,200m³

4 建設候補地

所在地 一関市千厩町千厩字北ノ沢ほか



(建設候補地の範囲は今後変更になる場合があります)

5 施設形式

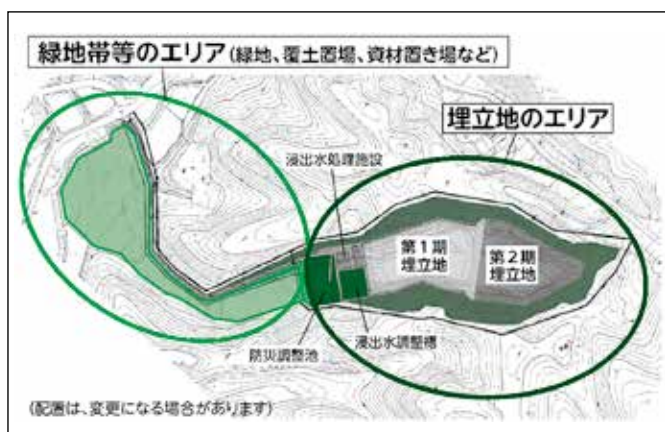
国内で導入実績がある「オープン型※」と「クローズド型※」の利点と課題を比較検討し、「オープン型」とします。

※「オープン型」は屋外開放型で屋根などが無い形式、「クローズド型」は屋外閉鎖型で埋立地を屋根などで覆う形式

6 施設計画

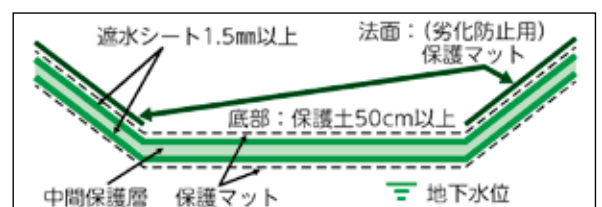
(1) 施設配置計画

施設配置の計画例は下図のとおりです。



(2) 遮水工計画

埋立地に流入した雨水などが周辺に流出しないよう、遮水工を行います。遮水シートは十分な強度、耐久性、確実な施工性、容易に破損しないものとし、二重の遮水シートを敷設する遮水構造を採用します。二重遮水シートの間には、上下の遮水シートが同時に破損しないように不織布などを敷設します。



(3) 漏水検知システムの採用

遮水シートの万が一の破損に備え、より迅速で確実に漏水箇所が特定できる漏水検知システムを採用し、漏水の有無を常にモニタリングします。

(4) 浸出水[※]処理施設[※]と浸出水調整槽[※]の規模 ※「浸出水」とは埋立地に流入した雨水などが埋立地を通してしみ出した水
浸出水処理施設と浸出水調整槽の規模は相互に関連します。調整槽を大きくすることで、浸出水処理施設への流入変動量を平均化できるため、浸出水処理施設の規模をある程度小さくすることが可能です。

埋立地内への雨水などの内部貯留が生じないことを原則として、過去30年間の最大年間降雨量や最大月間降雨量データなどをもとに合理的な規模を算定します。なお、最終的な規模は基本設計で決定します。

※「浸出水処理施設」とは、埋立地からの浸出水を放流先の公共水域を汚染しないように安全な水質に処理するための施設

※「浸出水調整槽」とは、埋立地からの浸出水を浸出水処理施設に定量的に送るために、浸出水を一旦溜めておく水槽

(5) 計画放流水質

浸出水は次に掲げる計画放流水質を満たす基準となるよう浸出水処理施設で処理します。より安全・安心な施設とするため、技術的に可能であり合理的な範囲で、法定の基準よりも厳しい独自の基準を採用します。

項 目	計画放流水質
水素イオン濃度 (pH)	6.5 ~ 8.5
生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	10以下
化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	10以下
浮遊物質量 (SS) (mg/L)	10以下
大腸菌群数 (個/cm ³)	3,000以下
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	10以下
その他項目	基準省令以下

7 環境保全計画

周辺環境への影響を最小限にするための対策を講じます。

- (1) 水質汚濁防止対策
- (2) 騒音・振動対策
- (3) 臭気対策
- (4) 飛散防止対策

エネルギー回収型

一般廃棄物処理施設見学会を開催しました

現在、「弥栄字一ノ沢ほか」を建設候補地としているエネルギー回収型一般廃棄物処理施設の整備について、どのような施設であるか理解を深めていただく機会として、建設候補地周辺の住民の方を対象とした施設見学会を、9月15日(木)に開催しました。

当日は10名の方の参加があり、令和元年12月から稼働した「登米市クリーンセンター」を訪問し、最新の廃棄物処理施設について見学しました。



組合では、住民の皆様からいただいたご意見などを踏まえながら、より良い施設となるよう施設整備検討委員会で検討し、事業を進めてまいります。詳しくは、組合ホームページをご覧ください。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■問合せ先 一関地区広域行政組合 総務管理課

〒021-8501 一関市竹山町7-2

TEL 21-2111 内線 8751 FAX 31-3224

一関地区広域行政組合ホームページ

URL <https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/kouiki-gyousei/>

